

## 令和3年度 車による迎いの「命を守る引き渡し訓練」について

笠松小学校 校長 樋口 敦子

### 1 ねらい（訓練を実施する場合のねらいです。）

「児童の命を守りきる。」 … 1時間以内に速やかに全員を保護者に直接、引き渡す。

- 本番同様に、訓練に臨んでください。そうで無ければ、本番で活かさないからです。
- **コースを変更しません。**（全コースの遅延の原因になります。）
- 代理の方ではなく、必ず保護者に引き渡します。（万が一の時の責任を考慮してのことです。）
- **普段の居場所でメールを確認してから、迎えに来てください。**（近くで待機するのは、×）

### 2 実施日

- 令和3年5月28日（金）5校時（13：55～）

※メールでの連絡は、14：10以降となります。

### 3 「車による迎え」の判断

次の状況の場合には、車により速やかに保護者の元にお子様をお渡しすることが、親子共に安全であると考え、「車による迎え」とし、かさまつあんしんメールで伝達します。

- (1) 岐南町、羽島市など近隣地域で洪水が発生し始めた場合
- (2) 地震などで、通学路の通行が危険な場合
- (3) 近隣地域で、強盗殺人などの凶悪犯罪が発生し、犯人が逃走中の場合

ただし、校区内で次の状況が発生した場合、保護者の安全も考慮して、学校で待機します。

- 液状化現象、陥没、地割れなどで、車の走行も危険である場合。
- 家屋の倒壊が発生している場合。

### 4 引き渡し手順

- (1) 児童は、校内のコース別待機場所へ移動する。（町別に並び、兄弟姉妹は一緒に待つ。）
- (2) メールで引き渡しの連絡をする。渋滞緩和のため、時間差で連絡を行う。  
① 1, 2, 3年生とその兄弟 ② 4, 5, 6年生 の順
- (3) A職員は、車の確認場所で児童名を確認し、トランシーバーで待機場所へ連絡する。
- (4) B職員は、待機場所で児童を呼び、引き渡し場所へ送り出し、名簿に記録する。
- (5) C職員は、引き渡し場所で安全に乗車させる。
- (6) 全コースが完了したら、引き渡し完了メールを送信する。

<開始1時間後、お迎えが遅れている児童がいる場合>

※「引き渡しほぼ完了メール」を送信。児童は、図書室で待機。職員は、校内で児童対応。

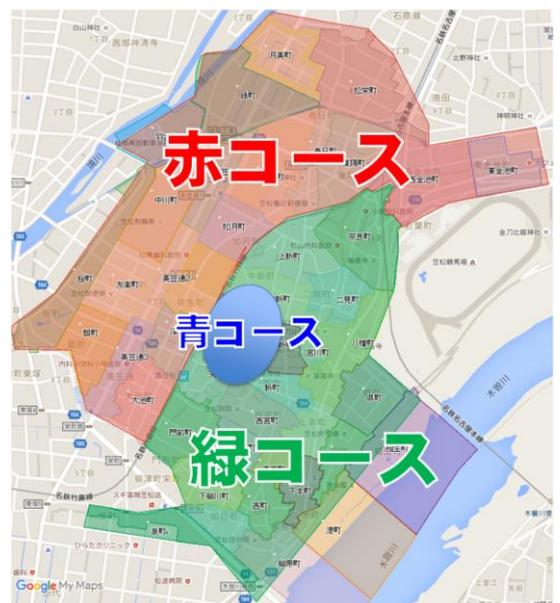
※保護者は、正門玄関から入り、インターフォンで児童を迎えに来たことを伝えてください。

### 5 3つのコース

居住地別にお迎いのコースが決まっています。（右図）

自動車で並ぶより徒歩の方が早いと判断された近隣の方は、徒歩の青コースを選択できます。

※昨年度は訓練を実施していないことから、確認のため、最長子のお子さん全員にコースの調査票を配付します。



**赤コース** 東金池, 西金池, 月美, 松栄, 春日, 東陽  
 緑, 羽衣, 常盤, 如月, 美笠通, 桜, 中川, 友楽, 瓢, 弥  
 生, 清住, 大池

# 3つのコース



**赤コース（北部，西部方面）** 子どもは，職員室前廊下周辺で待機。

八百桂交差点より東へ進み，踏切を越え，笠小北東角で右折する。（北進する一般車両の通行を妨げないようにしてください。）係のところまで一旦停止し「年組児童名」を示して伝える。引き渡し場所へ進む。正門で児童を乗せて，左折して「ぎきカフ恵」交差点へ進み，帰路に着く。

**緑コース（南部，東部方面）** 子どもは，講堂で待機。

「ぎきカフ恵」交差点より西へ進む。係のところまで一旦停止し，「年組児童名」を示して伝える。引き渡し場所の東門で児童を乗せて帰路に着く。

**青コース（徒歩）** 子どもは，南舎1階西入口～東廊下で待機。

徒歩にて西門（または，正門・東門）より入り，渡り廊下出口で「年・組・児童名」を告げて，児童を引き取って，自宅へ向かう。

名前は，だれでもすぐに読めるよう，  
**「ひらがな」**で大きく書いてください。

## 6 事前準備・指導

- (1) **（最長子のお子さん）** 調査票の提出。5月7日（金）夕切
- (2) 車で迎えの方は，ダッシュボードに提示する「コース名，学年，児童名」をマジックで書いて車に入れておく。  
 【※5月14日（金）に色紙と説明の文書を全学年の最長子に配付します。（赤コース・緑コースのみ）  
 2台以上の車に用意される場合には，どんな紙でもかまいませんのでご用意ください。】
- (3) 「あんしんかさまつメール」が届いているのかもご確認ください。もしも届いていない場合は，教頭までご連絡ください。